

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」集計結果

「たかもりNo.149号」(令和3年10月発行)

回答者 7名中7名

評価 A:とても良い B:まあまあ良い C:普通 D:あまり良くない E:良くない

項目No.1【表紙(1ページ)】

評価(人数)	A(1)	B(1)	C(4)	D(0)	E(1)	無評価(0)
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

前回のモニターの意見で「見た目が悪い」とあったが販売意識の表紙とは異なり今回も同様通常は目にはしない陰での活動に努力されている団体などの紹介は町内ニュース性もあってよいと思う(町民もこうした努力をする必要あり)

【議会だより編集委員会】

これからも町民の皆さんの活動を幅広く取材し、紹介させていただきます。

表紙からページを操るたびに読者を引き込む工夫が全く足りない。

【議会だより編集委員会】

「議会だよりの1年のテーマ」を①新しいことにチャレンジする。②議会・町が応援する町民活動を紹介。③町民の皆さんに議会、議員を身近に感じてもらう。④議会をもっと知ってもらう。に決めました。今後、このテーマに沿った工夫をしてまいります。

P20の「表紙の写真」で段丘戦隊ビリンジャーの存在と何をやっている写真かがわかりましたが、もう少し説明があってもよかったのでは、と思います。

【議会だより編集委員会】

引き続き、わかりやすい紙面づくりに努めます。

議会だよりの表紙はどのような趣旨(目的)で決めるのですか?議会との関連性・関係性がよくわかりません。

【議会だより編集委員会】

「議会だより1年のテーマ」の中の「議会、町が応援する町民活動を紹介!」を踏まえ、選ばせていただきました。表紙であることを念頭に置き、よりよい紙面づくりに努めてまいります。

「GAIRAIバスターズ」に続いて「ビリンジャー」、町独自の活動を表紙にするのはとても良いとは思いますが、見た目に地味な印象が強い。もう少し人物を大きく写してもよいのでは。

【議会だより編集委員会】

編集委員皆で話し合い手に取り読んでみたくなる表紙になるようにしてまいります。

ボランティア活動の写真が続くと、その専門誌のように感じてしまいます。しかし、ボランティアをする方々は、その活動を幅広く知ってもらうことが何よりも励みになるので、今後も時折公表してもらいたいと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も多様な町民に皆さんの活動を紹介させていただきます。

竹を切っているのは見てわかるが段丘戦隊ビルンジャー（～活動）みたいな感じでサブタイトルが入るとより興味が持てるように感じる

【議会だより編集委員会】

単に「見てわかる」説明を書くのではなく、関心を持っていただけるキャプション（写真の情報）を書くように工夫します。

項目No.2【9月定例会（2・3ページ）】

評価（人数）	A（5）	B（1）	C（0）	D（0）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

コロナ過の町内感染が心配される中で、防止対策や営業支援など国庫支出金をもとに十分な対策がとられ感染拡大防止や生活上の問題もなく良かった。

【議長】

これからも町民が困らないよう、議会として関係部署に提言をしていきます。

定例会をはじめ、決算審査・議決結果から一般質問を含め議事公開の徹底が単なる報告書になり、読み手にとっては理解できないデータ表現である（2p～16pまで）

【議会だより編集委員会】

わかりやすい編集をしてまいります。

①コロナ関連に18億7千万円の歳出は想像を超える金額だが、町も精一杯取り組んでくれた結果なので納得せざるを得ない。新型コロナウイルスの蔓延がどれだけ大変なことだった改めて思い知らされる。

②一般会計のグラフの中に「町民一人当たり」の項目があるが、面白い表現ですね。この項目を増やした意図は？

①の回答【議長】

議会としても町民の生命を第一として対応してまいります。

②の回答【議会だより編集委員会】

「町民一人当たり」にする事により身近に感じていただけたらと思います。表記を加えました。

会計に関しては、漠然とその数字に目を通していません。その中に『財政健全化4指標』や『基金と町債の年度末残高』などの表があることで関心が高まります。

【議会だより編集委員会】

表やグラフを使うことで分かりやすく表現するように心がけています。

項目No.3【決算審査特別委員会（4・5ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（1）	D（0）	E（1）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

各分科会での具体的な取り組みの中での審査内容が明確になって良かった。

【議会だより編集委員会】

これからも工夫してまいります。

p5「熱中小学校運営支援事業」についての質問の回答で、「熱中マルシェ」の説明がありました。もっとPRすることも大切だと思います。

【産業建設委員会】

「熱中小学校運営支援事業」について、町民の皆さんへの理解を深めてもらうためにもPRすることは必要です。

わかりやすくてよかった。

【議会だより編集委員会】

今後もわかりやすい「議会だより」を目指してまいります。

一般廃棄物処理事業の質問、実際には処理費用が昨年より増えているのが現状。ゴミ分別アプリは自分も分別に困った時に使用しているが、まだ普及率は低いと思われる。ゴミ処理にはかなりの経費が掛かるので、少しでも押さえられる工夫が必要だと感じる。

【産業建設委員会】

ごみを減らす「4R」の取組を実践することが、ごみ処理経費を下げることとなります。分別を徹底し、水を切る、洗う、など一人ひとりの意識と行動につながるような施策が必要です。

熱中小学校運営に1千万を超える支援が必要なのではないでしょうか。支出内容が知りたいです。

【産業建設委員会】

熱中小学校は、大人の人材育成の場として運営されています。令和2年度決算では、人件費 8,069 千円・活動費（交通費・会議費等）2,635 千円・講師派遣料 387 千円と報告がありました。財源の内訳は、地方創生推進交付金 5,545 千円・企業版ふるさと納税 1,000 千円・一般財源 4,546 千円となっています。

項目No.4 【議決結果（6・7ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（3）	C（0）	D（0）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

9月定例会の議決結果が2P にわたって明記されて議決内容が十分に把握できてよかった。（大きな進歩）「例・人事案件について、任命の個人名などの記載等」

【議会だより編集委員会】

今後もスペースを見ながら、知りたい情報ができるだけ伝わるよう努力します。

不採択の陳情について、賛成反対の討論をしっかりと載せてあるのは良いと思います。

【議会だより編集委員会】

引き続き、わかりやすい紙面づくりに努めます。

内容がきちんと書かれていて理解しやすかった。

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。引き続き、わかりやすい紙面づくりに努めます。

全体的に見やすいレイアウトで良いと感じました。

ページの制限もあるでしょうが、陳情のあたりでどのような討議があったのかももう少し詳しく載せていただくと良いと思います。

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。引き続き、わかりやすい紙面づくりを心がけて参ります。

以前より議案や内容がわかり易く表示されていると思います。

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。今後もわかりやすい紙面づくりを心がけて参ります。

項目No.5【議決結果一般質問（8～16 ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（2）	C（1）	D（0）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

①P9ヤングケアラーについて

国の調査でも問題提起されているが、町でも十分な把握をして、一人でも子どもの実態をつかみ、問題行動や学力低下などの防止、援助に努力してほしい（特に学校側）

②P13 町民主体のまちづくり、（148号、149号）の表紙による活動の内容も町づくりの一環としてとらえ、その活動を評価しながら、今後の活動支援に継続して行くためにも議会だよりの果たす意義がある。

③P14 熱中小学校 地域課題の把握と解決を目ざしての成果が具体的に見えてこない。

④「町民主体のまちづくり」の目ざす方向で現在取り組んでいる活動や成果への歩みがあれば具体的に発表できる機会が欲しい（学習だけに終わっている感あり）

①の回答【原議員】

教育委員会・学校・社協などが連携して、ヤングケアラーについての研修・実態把握からケアラー支援に繋げるよう求めてまいります。

②の回答【木下議員】

「町民主体のまちづくり活動」については、令和3年度は26団体の申請が町内各地区で活動を展開して頂いております。今回の一般質問も、ご指摘を頂きました「町づくりの一環として、その活動を評価しながら今後の活動の継続が必要」との思いで行ったものです。議会だよりで、前号と今回の表紙写真に使わせていただきましたが、今後も、「町民のまちづくりへの参加」として、議会もこの事業に注視してまいります。

③の回答【北沢議員】

町長は、「年度ごとの成果指標については設定していない」と回答していますが、7,000万円を超える補助金を「一般社団法人熱中たかもり」に注ぎこんでいます。これからも、町民の皆さんと一緒に成果を求めていきたいと考えています。

④の回答【木下議員】

「町民主体のまちづくり」での活動や成果について、町民の皆様にお知らせすることが大切かと思えます。しかしながら、この「議会だよりの」ではページ数に余裕がありません。「町民主体のまちづくり」での活動はや成果については総務課が担当となっておりますので、お寄せいただいたご意見を担当課に伝えます。

P8・「photo あらかると」で女子ロッカーが初めて別々に整備されたと知り、驚きました。

【議長】

今後に必要な環境整備を図っていきます。

①若い新人議員さんが頑張っている様子がかがえた。議会がますます活性化する方向にいくと期待したい。

②16Pの今後の高森の農業については、カーボン0対策と同等になんとかしないとイケないと思う。

①の回答【議長】

新人議員の意見も取り入れ活性化していきます。

②の回答【河合議員】

高森町の農業は高齢化・後継者不足・遊休農地など課題がありますが、その中で、農業に魅力と可能性を感じて、就農する若者がいます。農業の魅力や可能性を伝えると共に、これからの農業は環境にも配慮していく必要があると思います。

①原議員の質問にあるケアラーの件、以前から問題視されてきたが最近になって実態が明らかになり対象者が多いことに驚きました。ヤングケアラーについてもメディアの報道特番で初めて知り、ショックを受けました。どの家庭でも起こりえることなので、早急に条例を制定していただき支援できる体制を作ってほしい。

②36災害から60年の節目ということもあってか、3人の議員の方が防災について質問されています。各地で発生している災害を目の当たりにすると、他人事では済まされないという不安感が募る。議員の方から指摘があった点は是非とも町で積極的に取り組んでいただき、今まで以上に防災・減災に力を注いでほしい。

①の回答【原議員】

介護者自身が健康で文化的な生活を送れる様に支援する町、ヤングケアラーにとっても「なりたい『あなた』にあえるまち」、みんなで支え合う町になることが必要と思います。誰もが、介護したり、されたりする今日、ケアラー支援の先進自治体に学んで支援体制を整えることが必要です。

②の回答【大島議員】

ご指摘のとおり、近年、いつ、どこで災害が発生するかわかりません。安心・安全な町をめざし、防災・減災対策に取り組んでまいります。

②の回答【三浦議員】

いつ起こるかわからない自然災害と隣り合わせで生活している昨今です。避難できたかできないのか、安否確認がいかにか早く取れるかで、減災につながると思っています。「何時も、何処かで、誰かと、つながっている」これを普段の生活の中でも、町民の皆さんが共

有していることで、有事の際の安心につながり、防災・減災の意識も高められると思います。

②の回答【齋藤議員】

東日本大震災の被災者の経験を活かし、防災減災に努めて参ります。

①傍聴の案内がわかり易く説明されていてよかったです。傍聴に行きたいと思いました。

②防災に関しての危機意識は行政も町民も低いと思います。

今後は防災意識の向上のために持続性を持った防災教育と実践的な訓練を行うべきと思います。

③ケアラー支援・ネウボラは、町の福祉事業の中でも重要となります。豊富な知識と広い視野をもって取り組んでいただきたいです。

①の回答【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。議会としても町民の皆様が気軽に傍聴していただけるようPRに努めます。是非、傍聴にお越しください。

②の回答【大島議員】

36災害から60年、過去の災害を次世代に伝え、防災意識の向上に取り組むことは大切であり、防災訓練等で生かしてまいりたい。

②の回答【三浦議員】

危機意識が低いと思われる要因の一つに、この地域が36災害以降大きな自然災害に遭っていないことだと考えられます。防災講演会などを開催し、自然災害の事例を知ること、災害に対する意識も高まり、いろんな事態を想定した防災訓練を継続して行うことが必要と思います。

②の回答【齋藤議員】

議会として被災者の講演会や災害時のロールプレイを行う体験などを町に提言致しました。より体験的な活動をしたいと思います。

③の回答【原議員】

介護者自身が健康で文化的な生活を送れる様に支援することが、要介護者の支援になります。先進自治体に学んで支援体制を整えることが必要です。

③の回答【本島議員】

高森町で子育てをされるご家族や子ども達が健やかに子育てできるよう今後も取り組んでいきます。

いろいろと考えさせられます、特に防災について触れている議員さんが多いですね。災害に対する意識をどう向けていくか、難しいと思いますが、いつ起きてもおかしくない事

なので、町、区で意識をより高めて行けるよう良いものを期待している。

【大島議員】

36災害から60年、過去の災害を次世代に伝え、防災意識の向上に取り組むことは大切であり、防災訓練等で生かしてまいりたい。

【三浦議員】

近年頻発する気象災害の要因が気候変動にあることから、「ゼロカーボン宣言」に至りました。気候変動が異常気象を引き起こす仕組みを学習することで、自然災害に対する危機感もでき、環境意識と共に防災意識の高揚にもつながっていくと思います。

【齋藤議員】

被災体験者の生々しい話や災害時を想定したロールプレイなど行っていければと考えております。

項目No.6【モニターさんの声・追跡（17ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（4）	C（0）	D（0）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

〈モニターの声〉初めての記載で良い。

モニターも一町民としての考えを提出しているが、これも独断であったり、掘り下げの浅いものになったりしている点もある。これが決定的でなく、一般に提示することにより、さらなる意見をいただき町政発展の一助になればと考える。

【議会だより編集委員会】

前向きな編集に努めてまいります。

追跡・・・昨年の定例会の質問、答弁のその後ですがわかりやすかったです。ただこれを答弁の「積極的に推進した」とみるかどうか、意見を載せてもよかったように思います。

【議会だより編集委員会】

限られたスペースの中でわかりやすく伝えるために、まず必要な内容をどう表現し、記事にするかを最優先に考え編集してまいります。

議会だよりの表紙の在り方についての指針（目的）が必要では。たとえば、「町のボランティア活動をされている人々を表紙で紹介する」など、表紙は議会だよりの顔になるのでその方向性をどう考えているのか知りたいです。

【議会だより編集委員会】

町・議会が応援する町民の皆さんの活動を広く知っていただく事を目的にしております。

追跡にあるデジタル化の件、全国的な流れも背景にはありますが、**昨年**の議会で取り上げたテーマが目に見える形で実現したのは素晴らしいことだと思います。

【議長】

議会で取り上げたデジタル化は国の支援もあり進んでいます。

モニターの意見（声）を文字の大きさを上げて記載してくださっていることで、読者の関心を誘導します。年配のかたも読みやすく良いと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすい編集をしてまいります。

項目No.7【議会新体制・議会活動報告（18・19ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（2）	C（0）	D（0）	E（1）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

議会の新体制のスタート大きく期待しています 夫々の委員会が新しい発想と同時に今までの課題を明確にして、町の発展の為に努力して欲しい

【議長】

各委員会で課題を絞り込み、新しい発想で町発展のために努力してまいります。

それぞれの議員の抱負、委員会、特別委員会など役割を町民(主に若い人に)にわかりやすく具体的に伝えることが必要である。※議会内容、議員の必要性を身近に感じてもらうことが議会だより発行の目的。

【議会だより編集委員会】

若い世代に、議会、議員を身近に感じてもらえるような企画を考えます。

新体制のもと、どのような議会活動が行われていくのか、とても楽しみにしています。町民の考えや願いが反映されるものであってほしいと思います。

【議長】

懇談会等で町民の声を聴く機会を設け、必要なことは町長に提言していきます。

若手新人さん達のご活躍を期待しています。

【議長】

新感覚で研鑽を積み町民から期待される議員になると思います。

新体制のスタート、初当選の方も経験豊富な方も、小平議長を中心として活発な議会に

していただくことを期待します。

【議長】

議員一丸となって活発で、期待される議会になるよう努力してまいります。

議員の方々の写真を載せてくださったことで一目瞭然で嬉しく思いました。

(町の人事も広報でこのように発表していただけると嬉しいです。)

『議会のうごき』も目を通し易かったです。

全体的にレイアウトが良くなったと感じました。

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。引き続き、わかりやすい紙面づくりに努めます。

議員さん達、いい笑顔の写真で良いと思います。

【議会だより編集委員会】

そう言っていただけると、大変励みになります。

項目No.8【裏表紙（20 ページ）】

評価（人数）	A（5）	B（1）	C（0）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

P20. 議会だより一年のテーマ

常に新しいことにチャレンジすることへのテーマ賛成

町議会と町民の意識をマッチグさせる大切な使命を先ずは忘れずに

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。引き続き、新しいことにチャレンジしてまいります。ご指摘いただきました通り大切な使命にも努めてまいります。

議会だより1年のテーマの「新しいことにチャレンジする！」に期待しています。今後、どのような紙面になるのか、楽しみです。

【議会だより編集委員会】

新しいことにチャレンジする！は議会だより委員会全員で協議して出したテーマです。

新しい表紙やデザインなど、ご期待に添える紙面になるよう委員会でしっかり話し合っ
て参ります。

議会だよりの1年のテーマ に賛同します。若手新人議員さんたちの新しい視点でのアイデアも含め、各ページに目的・指針を決めて、一貫性のある議会だよりができることを

期待します。

【議会だより編集委員会】

ありがとうございます。1年のテーマに沿って、編集してまいります。

議会だよりのテーマ決めは良い試みだと思います。議会・議員を身近に感じてもらうというテーマ、是非とも取り組んでいただきたい。

【議会だより編集委員会】

好意的なご意見ありがとうございます。1年のテーマに沿って、編集してまいります。

伊藤さんの手記のように、このページで行政に意見や要望を書くのも良いと思いました。町の向上のために、少数であれ町民の声に耳を傾け取り上げて考えることが必要です。新しい体制での議会の変化を期待しています。

【議長】

町民からの行政に対する要望、少数意見など議会で取り上げていきます。

【議会だより編集委員会】

「みんなの声」は、町民の皆さんの想いを伝える場となっております。議員は勿論のこと、町民の皆さんも一緒に共有していただける事も、紙面の持つ役割の一つと考えております。

項目No.9 【議会だよりで扱って欲しい内容・必要としない記事はありましたか】

評価項目なし

○ご意見・ご感想

新議員さんが個々の抱負や課題をもって取り組もうしているか、その所信が無投票のために明確に示されていないと思うが？新スタートにより、一人ひとりの確たる所信の発表を具体的に取り上げて欲しい。(編集委員会へ)

【議会だより編集委員会】

あったかもり No597、8月号の8P、9Pに掲載があったため、本誌では委員会の体制のみ掲載しました。

町民が登場する紙面企画を設定し、町民視点での各紙面の編集が必要、表現は、写真・イラスト・パース等のビジュアル等を用いて、町民の目を惹く視覚的な訴求を図ると良い

【議会だより編集委員会】

貴重なご意見をありがとうございます。いただいた意見を参考に、町民の立場に立った企画、構成、編集に努め、テーマにも掲げた町民の皆さんの活動を紹介する企画を計画し

ます。

議会だよりがより身近に、若者にも関心を持ってもらうために、デジタル化・SNS発信について、取り上げてください。

【議会だより編集委員会】

SNSなどを活用した情報発信の効果を全議員が認識しています。来年度の予算に、SNSなどによる情報発信の取組みを提案しました。

項目No.10【その他、議会活動・議員活動に関わること】

評価項目なし

○ご意見・ご感想

議会だよりを通して町民に理解をえる議会活動の情熱が伝わってこない！ 全体的に議会活動への強い意欲を感じとることができない。写真を活用したビジュアルな紙面づくり、文字組 や写真のレイアウト・使い方にも町民が読みたくなる工夫がない。議会だよりを通して、議会も町民も情報を総括的に共有化できる—そんな議会広報の役割を、高い次元で実践していただきたい。

◆過去の集計結果の回答を読んで！ 検討していきます、必要性を感じます、義務があります、議会の役割を伝えます、町民に期待される議会を目指します、などと書かれているが具体的な解決策は何も書かれていない？ 議会広報の主な役割は議会の様々な取り組みに関する情報を「議会だより」を通して町民に直接伝える役割があり、小手先での改革・改善とか聞き心地の良い言葉、頁作成の議会だよりなら発行の必要がない。

◆編集委員も変わったこの機会に過去の概念にとらわれない「議会だより」を企画立案する必要があり、昭和の議会だよりは町民からの共感はえられない。議会の都合で印刷経費を使うことはいかがなものか！

※議会報告のみを伝えるだけなら別の伝達方法がある

【議会だより編集委員会】

「議会だよりの1年のテーマ」を①新しいことにチャレンジする。②議会・町が応援する町民活動を紹介。③町民の皆さんに議会、議員を身近に感じてもらう。④議会をもっと知ってもらう。に決めました。今後、このテーマに沿って編集してまいります。

議員さんたちの日ごろの活動内容を載せてください。

日々頑張っておられるにも関わらず「議員さんって何しているの？」って言われているので、それぞれの活動をアピールするべきだと思います。

【議会だより編集委員会】

議会だよりで取り上げる内容は、公の議会活動をお伝えするものとなっております。

個人活動の報告は、SNS や通知文書などを通して行っている議員もおります。